豊明市行政評価制度 「事務事業」評価票

A : 上位目的である施策に貢献しているので継続する B : 事務事業の実施手法や環境(予算的・人的)に改善が必要

C: 縮小等、事務事業としての見直しが必要

当たり

D : 事務事業の廃止が相当

市道維持管理 1件当たり 165

1	事務	事美	きの	概要

■事務事業が概安										_					
1-1事務事業の 名称					j	道路維持事業									
1-2担当	部	経済建設部	は施設	木課	係	維持管理係	\	評価票作成者	維持担当係長 柴原大志						
	①節		都市基盤・産業	養振興		③基本施策	道路			コード	3—1—1				
1-3総合計画における施策の体系	URU.	「いきいきと	した賑わいと活力	あふれるま	ちづくり」	④単位施策(中)	道路の	維持管理		コード	3—1—1—1				
	2項		道路・交通	Ĺ		⑤単位施策(小)	維持補	修の早急な対応		コード	3 —1—1—1—2				
1-4事務事業の目的の精査	対象と 対象の数	市道 1,400路線 延長367,934			を事務事業によっな状態にするの	良好な市道の状況	を保つ。								
1-5事務事業の 内容	道路パトロールや、市民からの要望、苦情により危険箇所の特定をして処理する。また、職員で対応できる事は早急に実施する。														

2 ■事務事業実施の状況

= <u>+400+5000000000000000000000000000000000</u>											
			iにあたって心がけたi			学の事務事業がおかれ			市民ニ	ニーズの認識	
	亚比99年度	本年度の苦情や要	望件数は1253件で、こ	この内229件が他の管	「理者の所管するもの)	で、土木課で工事や刻	§託等の検討対象なっ	たものは1024件です。	。この内931件(91%)/	は工事・委託対応してお	り、173件(17%)は道 📗
	平成25平度	路反射鏡の角度調整	室件数は1253件で、で や常温合材での穴埋め 現件数は1546件で	めなど担当職員にて	対応したものです。						
	亚战94年度	本年度の苦情や要	望件数は1546件で、こ	この内261件が他の管	で理者の所管するもの	で、土木課で工事や刻	§託等の検討対象なっ	ったものは1285件です。	,この内1045件(81%)	は工事・委託対応してお	5り、240件(19%)は道
2-1事務事業の	干灰24干皮	路反射鏡の角度調整	室件数は1546件で、で や常温合材での穴埋め	めなど担当職員にて	対応したものです。						
実施における基本	平成25年度	本年及の古頂ヤ安	至什奴は1790年で、こ	_0ノバル1の行かでしてして	「理有の所官りるもの	で、管理者発見分が3	87件である。土木課	で工事や委託等の検討	対象なったものは1512	件です。この内1393件(9)2%)は工事・委託対応
認識	1 70人25千万	しており、その内43	1件(36%)は道路反	射鏡の角度調整や常	温合材での穴埋めな	ど担当職員にて対応し	、たものです。道路等	節の老朽化に伴い、苦	情件数も年々増加傾向に	:ある。	
	平成26年度										
	1 //20 - 1/2										
	平成27年度										
	1 //2-1 1/2										
		事務事	事業成果指標名		前期目標値(単位)	後期目標値(単位)			指標の説明		
2-2総合計画に											
おける単位施策成	合除領 訴	発見・要望・苦情件数	Ktr .		900 (件)	800 (件)	道路パトロールに	トス合除衛前発目供約	数の内睾者発注の件数	道路利用者からの要望、	芋信件数の今計
果指標	心疾回///	九九 女王 口旧口3	KX.		300 (11)	000 (11)		よる心悸回川元光川を	((5)) 1来有无在(5)] 数、	追聞利用有がうの安主、	
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	活動実績	629 (件)	659 (件)	655 (件)	493 (件)	505 (件)	468 (件)	466 (件)	695 (件)		
	a(単位) 直接事業費	023 (11)	099 (117	000 (117	100 (117	909 (117	100 (11)	100 (11)	039 (11)		
	直接事業費	140,610	123,082	85,443	86,286	86,740	77,408	88,535	104,286		
0 9 世田松揃汐	b(千円) 人件費	110,010	120,002		00,200	007110	**,100	00,000	101,200		
2-3成果指標に		23,296	23,356	23,184	22,600	21,931	21,479	20,923	20,748		
係る活動実績とコ ストの推移(アウ	c (手円)	•	•	•			•		•		
トプット分析)	合計コスト	100.000	140, 400	100 005	100.000	100.451	00.00=	100 450	107.004		
10 2 2 10 24 7017	d (b + c)	163,906	146,438	108,627	108,886	108,671	98,887	109,458	125,034		
	(千円)										
	畄付コフト					1					

アウトプット実績(活動数値)の補足説明

 市道維持管理
 市道維持管理
 市道維持管理
 市道維持管理
 市道維持管理
 市道維持管理
 市道維持管理
 市道維持管理

 1件当たり
 187
 1件当たり
 166
 1件当たり
 221
 1件当たり
 215
 1件当たり
 211
 1件当たり
 235
 市道維持管理 1件当たり 261 苦情要望等で受け付けた内容の内、実際に処理できた件数(発注件数)で、管理者実施分を含まない実数。 人件費=作業根拠=3.5人×5,928千円=20,748千円

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
2-4成果指標に 対応する実績と達	指標対応実 績(単位)	922	834	853	896	907	1,024	1,285	1,125		
成度の推移	後期目標値 に対する達 成度(%)	76.5	93.5	89.8	81.6	79.5	57.0	6.9	37.6		
		平成16年度現状値	:1,321件 (1,	321-現年値)÷(1,	321-後期目標値)						

平成16年度現状値:1,321件 3 ■事務事業の白戸証価結用

5 8	争務争果の日C評価桁米										<u> </u>
	3-1 評価結果	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	(アウトカム自己分 単年度 析) 担当課評価	A	A	A	A	A	A	A	A		

3 - 2	他団体等との協働の有無・協働主体	市民(個人・家庭)	NPO・市民団体	✓区・町内会	企業・農協・商工会	学校	国・県・市町	□ その他 ()	なし			
		ф	・側溝等の大掃除及び土砂回収 市 各区及び町内会が行う清掃作業へのダンプ(土砂等の回収)の手配及び連絡調整。										
現状・課題	他団体等と協働し行った事業内容・ 各々が担った役割	区・町内会	 ・側溝等の大掃除及び土砂回収 春・秋に各区及び町内会が行う側溝掃除、草刈等。 										
光小、 1末度													
	事業実施により効果があったこと	・側溝浚渫、草刈等・区及び町内会のま	・側溝浚渫、草刈等の苦情件数の減少。 ・区及び町内会のまとまり。										
	事業実施における課題 ・自主的に行う区(町内会)、行わない区(町内会)がある。												
	課題に対する改善策	課題に対する改善策 · 各区への積極的な呼びかけ及び説明。											
所規事業													
	事務事業の目的達成のためにできる新たな取組み (可能な限り協働の視点重視)	メールによる道路等	の破損箇所の情報提	共									
新規事業	協働者となり得る主体・協働し担う役割	市	市 早急な現場確認及び対応										
		市民(個人·家庭)	市民(個人・家庭) 道路等破損箇所のメール送信等										
事務事業の総合評価	結果				審査会による改善方	向の指示							
総合評価の結果 次年度事業への反映	平成25年度 A 道路等の老朽化にしくみを整えること	よって苦情は増えている。	いるので、早期対応に	:努められたい。また	と、老朽化に伴う更新計	一画の策定と工事費の	D増額確保についても努	力されたい。また、市民	からの情報	提供を受ける			
事務事業の方向性内容	A 拡大 要望が多様化する中、早期発見、早期対応を心がけよく吟味し、その積み重ねにより公平感のあるものにしていきたい。 また、処理件数を増やすため、事業費の増額を図って行きたい。												